



野中清水

仙北市立神代中学校 学校報
No.4 令和4年4月12日(火)

PTA・体文総会よろしく お願いいたします

PTA・体文総会を14日(木)に実施いたします。すでにお知らせしておりますが、コロナ禍を考慮し、授業参観は行わないこととしております。

当日は、両総会に加え、市教育委員会から「仙北市の教育」についての説明も予定しています。平日のお忙しい中とは思いますが、是非参加くださいますようお願いいたします。学校からは、今年度の経営方針等を説明いたします。

また、これまで以上に、ご家庭の皆様と力を合わせお子様のよりよい成長を目指してまいりたいと考えております。そこで、「中学校時代、こう成長してほしい。また、こんな大人に成長して行ってほしい。」等、お子様に対する思いを是非お聞かせいただければと思っています。お手数をおかけいたしますが、下部を切り取って、総会当日に提出いただければ幸いです。(回収箱を準備しております)

何卒ご協力よろしくお願いいたします。

自分の一歩

いまわたしの踏みしめる一歩は
だれか他の人の一歩ではない
わたしの足が地上に刻む一歩は
いつでもわたし自身の一歩なのだ

他の人より一歩先を歩くからといって
他の人より優れているとは限らない
他の人より後を歩くからといって

他の人より劣っているとは限らない
自分の目標を定めて歩き出したのだから
自分の一歩をしっかりと信じて進もう
その決意が 最後まで歩く力を生む
出発点には〈人生〉など まだない
到達点にこそ わが〈人生〉はあるのだ
歩きつづけ生きぬいた尊い証明として

この詩は、宮澤章二さんの「自分の一歩」という作品です。1年生の教室を出た掲示板に掲示されておりました。



今年度は、『希望の光』『思いやりと挑戦する心』で、めざせ日本一を合い言葉に多くのことに挑戦していきたいと考えています。

ここでいう日本一は、誰かと比べて優劣を付けるのではなく、自分で立てた目標(希望の光)の達成に向け、自分の中で今できる最高の努力や挑戦を続けていくこと(思いやりと挑戦する心)で、去年の自分、昨日の自分を超えていこうというものです。一人一人の「自分にとっての日本一」の取り組みが76人分集まることで、神代中学校はさらに進化していきます。ちなみに、全国の中学校数は10,142校です。

また、個人の目標に加え、生徒会としての目標も決めたいと考えています。この後、執行部員と協議し、具体的な目標を決め、全体で取り組んでいきたいと考えています。

ふと目にしたこの詩でしたが、同じ思いが伝わってきました。

きりとり

お子様への思いについて () 年 保護者